

五役退任のあいさつ



右からL.三澤会長 L.伊藤幹事 L.今井会計 L.大島テーマー L.細江テール

昨年50周年記念をすませ、歴史ある伊那ライオンズクラブも会員の皆様のご協力により無事一年間「奉仕の誠心」…まごころをもって奉仕活動を行うことができ、本当に感謝申し上げます。また伊藤幹事、今井会計、大島ライオンテーマー、細江テールツイスターはじめ各委員会正副委員長各位には、ひとかたならぬサポートをいただき、至らぬ点をたくさんカバーしていただきました。いま一番問題になっております会員の減少を防ぐケアができなかったことを深く反省しております。今後の伊那ライオンズクラブの益々の発展を祈念し、退任のあいさつといたします。本当にありがとうございました。

会長

L.三澤岩視

幹事

L.伊藤巻廣

幹事のお役を頂いた時は、正直やっていけるのか不安でした。案の定、数々の失敗があり、皆様にも不安を抱かせてしまったと思います。しかし同時にさまざまな助けを頂き、50周年3クラブ、ガバナー公式訪問など、大きな行事も経験し勉強になった一年でもありました。このような機会を与えてくださり、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

会計

L.今井和貴

会計という役職を引き受けて早いもので一年が経ちました。予算というものも十分に理解しておらず不安の中、会員の皆様にはこの一年間大変お世話になりました。また、会長をはじめ執行部の皆様にはご指導とご協力をいただき、無事一年を終えることができていることに感謝します。会員の減少により厳しい予算の中、会員の皆様には深いご理解とご協力をいただき無事退任することができ感謝しております。一年間、本当にありがとうございました。

ライオン
テーマー

L.大島裕治

ライオンテーマーの役割として例会の「空間」や進行の「時間」、そしてクラブの「仲間」や「世間」のイメージを大切にすることを心掛けてきました。しかし「間が悪い」「間違い」も多々あったかと思えます。今、振り返ると大事な「間合い」への配慮も足りなかったかと思えます。この一年間、「間」についての難しさを勉強させて頂きました。皆様に多大なご協力を頂きましたことを感謝申し上げます。ありがとうございました。

テール
ツイスター

L.細江友子

この1年慣れない大役でしたけれど、皆様方の温かいご支援で何とか終わることができました。色々な奉仕活動に参加させていただき、特に身障者の子どもたちの集まるクリスマス会やボウリング大会、たかずやの子どもたちの演奏会や座禅会などに参加された皆さんの笑顔が忘れられません。たくさんの感動を頂きました。そのほか、献血や献眼のお願い等々、子どもたちの成長を願ったり、命にかかわる奉仕の数々を体験させていただきました。一つひとつのライオンズの奉仕活動の必要性、大切さを強く感じました。その活動を年間を通じ、ドネーションという形でお支えいただいた皆様のお気持ちに心より感謝申し上げます。これからも永続的に奉仕活動が継続されますことを願いつつ、お礼の言葉とさせていただきます。

※  は例会、 は例会以外の活動です

伊那ライオンズクラブ会報



会報ライオンいな

Bulletin of Ina Lions Club

会長スローガン

まごころをもって奉仕にあたる「奉仕の誠心」



一年間ご協力ありがとうございました

昨年7月に第51代会長L.三澤岩視体制の下、スタートした伊那ライオンズクラブは、本年度もガールスカウト育成事業や障がい者社会就労支援など、地域に根ざした社会奉仕活動を行ってきました。これからも社会奉仕を通じて、友愛と相互理解を深め、メンバー1人ひとりが誇りと自信をもって活動を続けていきたいと思えます。





親睦ボウリング大会開催(3月2日)

3月2日(日)に上伊那聴覚障がい者と手話サークルおよび3クラブ(伊那・駒ヶ根・辰野)の親睦ボウリング大会を南箕輪村のミノワボウルで開催しました。大会終了後、伊那市の越後屋料理店に移動し昼食を取りながら交流会を行いました。手話サークルによる「ミニ手話講座」もあり、大変有意義なひとときでした。

本年度は当クラブがホストクラブということで、役員の皆様が協力していただき、ありがとうございました。



第1161回 健康管理・次期役員指名例会(3月4日)

3月4日(火)正午から伊那商工会館1階大ホールで、例会標準フォームに続き次期役員候補者の発表がありました。その後、当クラブ会員で天竜河畔医院院長のL.宮協晴夫が、2月4日(火)の例会前に会員の健康管理の一環として採血した血液検査結果の具体的な説明がありました。



心静かに親子座禅(3月9日)

3月9日(日)早朝6時30分から親子座禅を行いました。スポーツ少年団、ガールスカウト、ライオンズ会員家族と合わせて約80名が参加しました。長桂寺の住職のご指導のもと、「心と体を整えて、こころの集中力が発揮できるように」と、子どもたちと共に静寂の中、無心で約40分の座禅に挑みました。

その後、ライオンズ女性会員が前日から用意してくれたお粥を感謝の心を持って頂き、朝食をとりました。5杯もおかわりするほど喜んでる少年たちの顔を見て、奉仕の喜びを実感。朝食後は全員で記念写真を撮って解散しました。

委員会、会員の皆様、特に女性の方々にご協力をいただき、誠にありがとうございました。



第1162回例会 袋井ライオンズクラブ50周年記念式典(3月16日)

3月16日(日)午後2時から、当クラブと姉妹関係にある袋井ライオンズクラブ(静岡県)の50周年記念式典があり、第1162回例会として当クラブから三役をはじめ17名が出席しました。



第1163回 お花見例会(4月8日)

4月8日(火)午後6時30分から、伊那市春日公園「串正」で恒例のお花見例会を行いました。今回は標準フォームの形式とはらず、会長あいさつの後、L.池田章が次期役員選挙結果を発表し承認をへて、L.川上健夫の「We Serve」で宴会に入りました。サクラの花は二分咲きほどでしたが、煙と笑顔は満開で、大いに盛り上がりました。



第1164回 卓話例会(4月22日)

4月22日(火)正午から伊那商工会館1階大ホールで卓話例会が行われました。

標準フォームに続き、L.所沢千秀とL.吉澤文男にそれぞれ委嘱状を伝達しました。続いてL.吉澤文男に「会員キー賞」、L.高山タカシに「シルバー会員増強アワード」が授与されました。

講話は、当クラブ会員で伊那商工会議所会頭のL.川上健夫が「リニア中央新幹線開通を見据えた会議所づくり」というテーマで話しました。



第1165回 卓話例会(5月13日)

5月13日(火)正午から伊那商工会館1階大ホールで、例会標準フォームに続き、地区名誉顧問・元地区ガバナーのL.所沢千秀から「人との出会いを大切に」というテーマで卓話がありました。世の中は人と人との出会いがいかに大切か、人生を顧みて痛感しました。ライオンズクラブに加入し、同士に恵まれ異業種の皆様とお付き合いして共に語り合い助け合いながら、たとえ小さな奉仕活動でも社会に役立っていることに喜びを感じ合えることは素晴らしいことです。人生は人との出会いから始まるといわれますが、良き友を自ら求め大切にすることで楽しい人生が送れると思われました。



ガールスカウト入団式(5月25日)

5月25日(日)午前9時45分から伊那公民館講堂で、ガールスカウト長野県第26団の入団式が開かれました。今年度は地区年次大会と日にちが重なったため、当クラブからは2名が参加。森本団委員長のあいさつの後、当クラブを代表して青少年指導委員長L.北原房雄があいさつ。続いてチーフ授与式、表彰者報告が行われ、最後に記念撮影をして終了しました。



今年は4名の皆さんが新しく入団し、活動を開始しました。

地区年次大会(5月25日)

5月25日(日)小諸市文化センターで、334-E地区・第60回地区年次大会が開催され、当クラブからは10名が参加しました。



複合地区年次大会(6月8日)

6月8日(日)福井県産業会館(福井市)で334複合地区・第60回年次大会が開催され、当クラブからは4名が参加しました。

第1166回 事業報告例会(6月3日)

6月3日(火)正午より伊那商工会館1階で、事業報告例会が行われました。標準フォームに続いて、第60回地区年次大会での年次表彰(献眼賞、レオ・青少年育成推進賞、会員増強賞、国際アクティビティ賞、献血賞)の報告がありました。その後、各委員長(会)が本年度一年間の事業報告を行いました。



5つの受賞を報告する L.伊藤 巻廣(左) L.三澤 岩視
会員増強個人賞を受賞した L.細江 友子(左) L.三澤 岩視



出席委員会 財務委員会 計画委員会 PR・IT委員会 交流委員会 青少年委員会 YCE委員会 公衆委員会 献眼委員会 献血委員会

さくらの家「エゴマ種まき」(6月4日)

6月4日(水)午前10時から伊那市長谷非持の「さくらの家」農園で、例年通り「エゴマの種まき」を共同で行いました。当クラブからは6名が参加。さくらの家の皆さんと一緒に秋の豊作を願い、心地良い汗を流しました。



第1167回 最終例会(6月17日)

6月17日(火)午後6時30分から伊那市の越後屋料理店で、本年度最終例会が行われました。標準フォームに続き、本年度五役の退任あいさつがあり、例会終了後に次年度各委員長との引き継ぎが行われました。

